



人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度 R I 会長

ジョン F. ジャーム

第2720地区ガバナー 前田 眞実  
 第2720地区ガバナー-エレクト 永田 壮一  
 大分第3グループガバナー-補佐 小野 哲夫

第2720地区 大分第3グループ  
**別府東ロータリークラブ**

例会日：毎週木曜日 12時30分  
 例会場：別府市観海寺 杉乃井ホテル  
 事務所：別府市西野口1番1号  
 〒874-0931 (青山通りビル3階)  
 TEL (0977) 23-9000  
 FAX (0977) 23-9019  
 E-mail: info@beppu4rc.jp  
 http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 竹内 孝夫 幹事 一力 秀次  
 広報委員長 瑞木 一博



白杵 蓮まつり

# 第1789回例会

VOL. 38-No. 7 2016年8月25日

## 一 会員増強・新クラブ結成推進月間一

- 点 鐘 12時30分
- ロータリーソング 君が代・それこそロータリー
- 唱 和

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ 会長の時間 会長 竹内 孝夫  
 皆さん、こんにちは。会長の時間です。  
 先週は後藤会員の歓迎会とピアガーデン例会、そして但馬会員の御嬢さん“友ちゃん”のプロゴルフ合格に対するお祝い等がありました。私は訳あってゴルフは大分に来てからやりませんが、ゴルフのプロになるのは本当に大変だと思いますが、これがゴールではなくスタートですから、クラブとしても友ちゃんに対する応援も引き続き検討していただき、個人的にも応援できればなあと思います。

さて、今日は“後藤・西会員の新入会員卓話”です。早めに会長の時間を切り上げますが、先日理事会決定した“ロータリー規定審議会”より決議された定款変更に対する賛否の話し合いを“改善委員会”中心に議論いたしました。

結論は全てが時期尚早ということで今後引き続き

<b>■ 出席報告</b>		委員長 山下 唱徳	
本 日	会員総数	39名	ゲスト 0名
	出席数	18名	ビジター 0名
	欠席数	9名	出席率 66.67%
前々回の出席率		75%	修正出席率 89.29%
		100% 通算 1578回	
出席規定免除(b)：千壽、樽谷、黒岩、永嶋、野田、幸、加藤、西、檀上、東保、持永、坂本			
名 誉 会 員：西村			
<b>■ メイクアップ</b>			
事前 渡辺、但馬（別府北）			
事後（第1787回例会） 樹田、但馬、石田（別府北）			
<b>■ 欠 席</b>			
石田、笠木、樹田、中塚、高橋、山下（唱）、梅津			

当クラブの改善委員会にて議論・結論を出していき  
たいということで決定しましたが、一定期間中に  
クラブとしての当面の方向性を示さなければなら  
ないの方針を伝えました。以下の内容となります。

※主な議題

- 一 クラブ入会金の廃止 (賛成)
- 一 例会回数の見直し (未回答)
- 一 出席免除規定改正 (賛成)
- 一 人頭分担金の増額 (反対)

他にもありますが、主な議題の方向性です。  
特に人頭分担金(各会員がロータリー本部の経費を  
負担)においては、別府市内4RCは反対の表明を  
しました。

ただし、今は現状のまま継続するということに  
なりましたので、変更があり次第、皆さんに報告を  
いたしますが、本年度立ち上げた改善委員会にて  
見直し案を作成したいと思えます。

私が改善委員会を実施をお願いしたいことは、  
皆さんからの会費等の使い方の見直しです。

今はどの企業でも売上拡大展開とともに経費の  
見直しを実施しています。ロータリーも一緒です。

皆さんからの会費の使い方を再検討して、できる  
だけ会費負担をなくしてロータリーの精神である  
奉仕活動にそのお金を使いたいと思えます。

どうか、宜しくお願い致します。

■ 幹事報告 幹事 一力 秀次

1. 第33回近隣7RC親睦ソフトボール大会「監督  
会議」開催のお知らせ

日 時 平成28年9月7日(水)13:45~

場 所 ホテル白菊2F「ボードルーム」

出席者 クラブ会長、監督、親睦委員長ほか  
関係者

\*別府北RCの例会終了後に開催します。

関係の方のご出席をお願い致します。

2. RI第2720地区米山奨学会「世話クラブ・カウ  
ンセラー研修会」開催のお知らせ

日 時 平成28年9月17日(土)10:30~12:00

場 所 ホルトホール大分 402会議室

内 容 卓話月間について、ハラスメントに  
ついて、RACについて、他

出席者 会長、幹事、米山委員長のうち最低1名  
とカウンセラー

\*会長、米山委員長は、午後から引き続き「R財  
団・米山奨学合同セミナー」となっています。

ご参加よろしく申し上げます。

3. 例会変更のお知らせ

○湯布院RC: 8月31日(水)の例会は『早朝例会』  
の為、同日6:30~清掃活動に時間・場所変更

○竹田RC: 9月6日(火)の例会は『ガバナー公式  
訪問例会』の為、同日18:00~ホテル岩城屋に  
時間・変更

○大分RC: 9月6日(火)の例会は『ガバナー公式  
訪問例会』の為、同日12:30~大分オアシス  
タワーホテルに場所変更

○中津中央RC: 9月6日(火)の例会は『新入会員  
歓迎例会』の為、同日18:30~グランプラザ  
中津ホテルに時間変更

○大分南RC: 9月9日(金)の例会は『ガバナー公式  
訪問例会』の為、9月6日(火)12:30~大分オア  
シスタワーホテルに場所変更

4. 次週は、11:45~杉乃井ホテルに於いて「第3回  
定例理事・役員会」を開催致します。関係の方は、  
ご出席をお願い致します。

5. 次週(9月1日)の例会予定

「米山奨学生卓話」 鄒博文くん

6. 本日の回覧

①杵築RC週報 ②ハイライトよねやま197 ③  
会員増強クラブフォーラム出・欠席(9月15日)

7. 本日の配布 ①ロータリーの友8月号 ②ガバ  
ナー月信vol.02 ③週報No.1788 ④2015-2016  
年度週報綴り

■ お 祝 い

○皆 勤 東保 房雄会員(8月25日=22年)

■ ニコボックス 委員長 山下布美代

○西 貴之会員 8月18日、自身の歓迎会を欠席  
しました。2口。

《近隣ソフトボール大会にむけての練習》

9月1日(木)から毎週(木曜)例会終了後、  
14:00~野口原ソフトボールグラウンドに於いて  
「第33回近隣7RCソフトボール大会」に向けて  
練習を始めます。運動のできる服装をご用意  
ください。

## 新会員卓話 ー自己紹介ー



会 員 後 藤 誠 一

先月入会させていただきました  
大分みらい信用金庫の  
後藤誠一でございます。

先日は「新会員歓迎会」を  
催していただき、ありがとう  
ございました。

ホテルの屋上でサンフラワーを見ながらのバーベ

キューは格別でした。

それと今週月曜日に東RCの通帳をみらい信金  
本店にて作成していただきました。ありがとうござ  
いました。事務局の方から振込口座が変わるとい  
う連絡があると思いますが、よろしく願います。

先週は但馬会員さんのお嬢様、但馬 友さんが  
プロテストに合格されたということで、ゲストで  
お見えになっていましたが、私は昨年10月からスト  
レス解消と健康維持のためにゴルフを始めました。  
とんぼチャンネルの「草野プロのわくわくゴルフ」

を見ながら、時々鶴見ゴルフガーデンで練習をしています。箕作会員さんのレッスンの様子もしっかりと観せていただきました。

私の場合は、スポーツを観るのは好きですが、するのは苦手で、練習場に行っても横目で周りの人をチラチラ見ながらイメージトレーニングをしています。しかしなかなか思うとおりにいきません。誰かが、100を切らなきゃゴルフじゃないとか、パターが下手なのは頭が悪い、などとおっしゃるものですから、現在100をきることを目標に練習しています。

さて今日は新入会員の卓話ということですので、「自己紹介」というタイトルでお話させていただきます。

私は昭和33年3月25日生まれの58歳です。家族は妻と子供3人です。3人の子供のうち1人は嫁ぎ、1人は東京で働いています。今、家では妻と息子の3人で暮らしています。

出身地は白杵市野津町です。よく南大分の先にある野津原町と間違われますが、私の場合は吉四六さんの野津町です。中山間地の田舎で、ほとんどの家が農業を営んでいます。

今週の日曜日お亡くなりになりました平松知事時代の分県一村一品運動では、ピーマン、メロン、葉タバコが特産品とされ、我が家でも葉タバコを作っていました。

今はもう作るのをやめていますが、葉タバコは春に苗を苗床から畑に植替え、6月から盆前後まで収穫しては乾燥を繰り返し、乾燥した葉は汚れを落として、葉の程度の良し悪しを選別して出荷します。

特に大変なのが6月の梅雨時期の収穫です。蒸し暑い中を畑の畝に沿って、葉タバコの一番下の地面に近い葉から次々と摘んでいくのは、本当に骨の折れる作業でした。また摘んだ葉を乾燥するのも、昔は葉の一枚一枚を紐に挟み、大きな乾燥庫につるして、温度の上がり下がりを感じながら乾燥させていました。

これも大変な作業で、母は早くからタバコ作りはやめたいと話していましたが、乾燥庫を作ったりしたものですから、止めたくても止められなかったのではないかと思います。

高校生まで家族のこのような姿を見ていたものですから、こんなきついことはできない、農業だけはすまいと考えて、サラリーマンになろうと考えていました。

寺山修司は「ふるさとと、そこを「出た」人間との関係は、どっちに転んでも裏切者になるほかないのだ」といっていましたが、ふるさとを出た（農業を継がなかった）私としてはふるさとを裏切ったのかと、いまでも思い悩むことがあります。

たばこ作りは十数年前にやめていますが、今でも両親は、ねぎ、大根、いもなどの野菜をつくり、近所のスーパーに毎日少しずつ卸しています。

農業の難しさは、もちろん作るのも大変ですがけれど、作ったものをよい値段で買ってくれる先を確保することだと思います。私も田舎に帰るたびに野菜をもらって帰るのですが、もらった野菜でこれなら良い値で売れるだろうと思ったものがあります。

それは最近コンビニでも売られるようになった焼き芋の「甘太くん」です。「甘太くん」をアルミ

ホイールに巻いて、トースターで30分くらい焼いて食べると、つやつやの蜜がにじみ出て、口に含むと驚くほどしっとりとして、これまでの焼き芋のイメージがいつべんに変わってしまいました。

「甘太くん」は正式には「べにはるか」といいます。「べにはるか」の「はるか」とは、食べた味やいもの外観などの特性が既存品種より「はるか」に優れることから、「べにはるか」と命名されたそうです。

「べにはるか」は糖の含量、特に麦芽糖が多く、上品な甘さがありますが、じつは掘りたての芋はそんなに甘くありません。甘太くんの条件は、①収穫後、一定温度条件下で40日以上貯蔵したもの ②糖度検査を実施したもの ③べにはるかであること。この3つの条件を満たしたものが「甘太くん」となります。

蒸す、焼くなどの加熱調理後の肉質は、粘り気が強く、甘みがさらに増します。滑らかな舌触りが特徴で喉に詰まりません。天ぷらにしても美味しいですし、滑らかさを活かし、お菓子に利用するのも最適です。既に、スイートポテトやプリンなどのお菓子として売られています。

皆様も試しにぜひ一度「甘太くん」の焼き芋を召し上がってみてください。もしかしたら、私の両親が作った「甘太くん」かも知れません。

さて、私は野津中学校を卒業して、白杵高校に通いました。野津から白杵まで、バスで40分くらいかかります。白杵には大友宗麟により築城された白杵城の跡、城址公園があります。高校時代はよくここから海を見ていました。何もかも忘れてボーッとしていますと、時間の経つのも忘れてしまいます。

桜の季節には1000本の桜が見事です。花といいますと、先日白杵石仏のハスの花がテレビで紹介されていましたが、こちらも見事で一見の価値あります。

白杵といえばもう一つ有名なものがあります。白杵のふぐを思い浮かべる方も多いと思いますが、私の場合、白杵の思い出は高校時代しかありませんので、ふぐにお目にかかることは一度もありませんでした。それでも、就職して金庫の慰安旅行で行った時のひれ酒は大変うまかったので、白杵に出かけたらぜひ飲んでいただければと思います。

私が白杵で思い浮かぶのは、映画「なごり雪」です。大林宣彦監督による映画で、50歳を迎えた男が28年ぶりに白杵に帰郷するという設定でした。伊勢正三の「なごり雪」の歌と、白杵の古い街並みがノスタルジーを誘います。もうしばらく白杵には行っていませんが、あの映画の駅は白杵駅で撮影されたもので、映画を見て本当に懐かしくなりました。

私は高校までこういうのんびりとした田舎で育ちました。

私は高校を卒業して、群馬県の高崎経済大学に進みました。群馬県といえば、草津温泉が有名ですが、昨年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」で取り上げられました、富岡製糸場も有名になりました。吉田松陰の妹、杉文（のち揖取美和、井上真央さん演じる）の再婚相手の揖取素彦（大沢たかおさんが演じる）が初代群馬県令に就任して、富岡製糸場を中心に生糸の一大生産地として産業育成に努めたということです。大河ドラマの視聴率はいまひとつということでしたが、その後この富岡製糸場が世界遺産に登録され、さすがNHKは見る目があるなと感心しました。

私の下宿の周りにも一面に桑畑があり、桑の葉を摘むというアルバイトもあったなあと、思い出しながら納得している次第です。学生時代はあまり勉強もしませんでした。卒業したら大分に帰って、サラリーマンになろうと考えていました。当時、金融機関は護送船団方式によりつぶれないといわれていましたので、できれば金融機関に就職を考えていました。大分から群馬まで就職の募集案内を出している企業は少なかったのですが、別府信用金庫の就職案内があり、入庫試験を受け、現在に至るというわけです。就職が決まり両親に話しますと、母から「途中で辞めて帰ることはならん。金融機関を辞めると悪いことをしたと思われる。」と言われたのを覚えています。

金庫に入りまして、最初は鉄輪支店に6年間勤務しました。最初の失敗は、入庫して3カ月目くらいに遅刻したことです。当時は京町の別信寮に入っていました、寮の管理人さんが食事の世話をしてくださっていました。ある朝9時過ぎに支店から電話があり、管理人さんが起こしにきて「今鉄輪から電話があったけど、今行ったと言っておいたので、急いで行きよ」と言ってくださり、頭はボーボー、髭は伸びているままタクシーに飛び乗りました。支店に着くや支店長に呼ばれて「お前みたいなのは初めてじゃ!」と叱られたのを今でも覚えています。その支店長は私の仲人を引き受けてくださり、円満な家庭が築けているのはその支店長のおかげと、やかましく叱られましたけれど大変感謝しております。

鉄輪支店では、春の温泉祭り、夏の盆踊り、秋の湯あみまつりなど、地域行事にたくさん参加させてもらい、地元の皆さんと親しくさせていただきました。特に同友会活動（中小企業の経営者の会）が盛んで、ここにいらっしゃる樽谷会員さんが中心となり、毎月のように講演会が行われていたのを思い出します。地域の方が優しく、昼ごはんをご馳走になったりして、大変楽しく仕事をさせてもらいました。その後石垣支店、鶴見支店、荘園支店を経験して、ここにいらっしゃる何人かのロータリー会員の方にもお世話になりました。

振り返ってみますと、信用金庫に入って36年間、たくさんのお客さまと顔見知りになり助けられたり、経営者の方と話ができたおかげで今の自分があると思っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

金庫に入って思うのは、金融業というのは、物を作ったり、売ったりする商売ではないということです（当たり前のことですが）。しかし、あえて金融機関で取り扱っているものは何かと問われれば、それは「信用です」と答えます。確かにそこには「お金」という「もの」がありますが、お客様からみらい信金を信用して預金を預けていただく、またお客様を信用してご融資をさせていただくというように、お客様と金融機関の間は「信頼関係」で成り立っています。したがって、お互いの「信頼関係」がなくなるとは金融取引はできなくなると考えています。そういうことから、みらい信金はこれからも、地域の皆様から信頼され必要とされる金融機関でありたいと思っています。地域の繁栄なくして信用金庫の発展ありません。別府市に本店を置く金融機関として、皆様のお役に立てるよう尽力して参り

ますので、どうぞよろしく申し上げます。

最後に少しPRをさせていただき、自己紹介ということでお話をさせていただきました。こうやって話してみますと本当に我ながら平凡な人生だなと思っております。貴重なお時間を、こんな平凡なお話にお付き合いくださり、ありがとうございました。

ロータリークラブについてはまだ分からないことが多く、皆様にはなにかとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしく申し上げます。

以上



## 会 員 西 貴 之

この度、竹内会長よりご推薦して頂き、入会させて頂くことになりました西 貴之です。

若輩者ですので、ご指導宜しくお願い致します。

昨年のワールドカップ以来注目をされ初めた「ラグビー」の話とともに、自己紹介をさせていただきます。

小学校5年生の時、父の勧めもあり、弟と共に大分ラグビースクールに入校し「ラグビー」をはじめました。

体が小さかった私は試合に出ても「痛い」という気持ちが強く、一度「ラグビー」を辞めてしまいました。しかし、その間も楽しそうに「ラグビー」を続ける弟の姿を見て、もう一度「ラグビー」をしたという気持ちが強くなり、別府鶴見ヶ丘高校に入学し、毎日楯円球を追い続けました。

我々の時代もまだ厳しい教育をして頂ける時代で、監督が「水入れ」と指示するまで、練習中は水を飲む事も出来ませんでした。ただ我々に対し愛情を持ち厳しい指導を頂いた為、ラグビーという競技だけでなく、ラグビーというスポーツを通し、一人の人間としても多くを学ばせて頂きました。

人生の恩師に出会い、厳しい指導のもと共に汗と涙を流した仲間（同志）との出会い、楯円球と共にかげがえのない高校生活を送りました。

残念ながら、高校時代「花園」（全国大会）には出場出来ず、少しでも強いチームでプレーしたいと考え、大阪体育大学に進学しました。

100名以上の部員の中で、ファーストジャージを着られる（試合に出る）喜び、着られない悔しさ、仲間のために闘う使命、闘う仲間を支える気持ちなど、試合に出るのが当たり前だった高校時代には、学べなかった事を学びました。

また、父はラグビーについて「一つのボールを、仲間とつなぎ合い、生身の体で、陣取り合戦、ラグビーは人生そのもの」と常に言うておりました。

言葉通り、私自身ラグビーから人生を学んできました。

2019年ラグビーワールドカップが日本で開催（アジア初）され、大分県（大分市）も試合会場に選ばれました。現在は別府市もキャンプ誘致目指し、広瀬知事、長野市長が大会開催へ先頭に立ち、力を注いで頂いております。大会成功へ向け一人でも多くの皆様のご尽力を頂ければ幸いです。

何卒、お力添えの程、宜しくお願い致します。